

社協だより

ひとりぼっちをつくらない地域づくり

No.254 11月 2017

講座のお知らせ

「老い支度を考える講座」 ～エンディングノートについて～

- 講師 司法書士 宮本 三鈴氏
- と き 平成29年11月24日（金）10：00～12：00
- ところ 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室

エンディングノートの作成を通じて、
「これまでとこれからの自分自身のこと」
「家族に伝えるべき情報や想い」について考えていきませんか。

エンディングノートとは、人生の最期に備えてご自身の希望を書き留めておくノートです

予約必要
参加無料

10月3日 街頭募金へのご協力、誠にありがとうございました 街頭募金 9,083円

実施回数2回（10月2日は雨天のため中止）
（コープこうべ前、にじいろふぁ～みん前）
参加者延べ8名
（理事5名、民生委員3名、福祉委員1名）



《心配ごと相談 休止のお知らせ》

11月2日（木）に総合福祉会館で予定しておりました心配ごと相談は、翌日の社協福祉ボランティアまつりの準備のため、休止させていただきます。ご迷惑とご不便をお掛けいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

編集発行／問合せ・申込）社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会
〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
（社協事務局 開館時間）月～土（日祝以外） 8:30～17:15
※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

ボランティアページ no.148

VOICE

「どんまい!!れんげ草ママの会」は、ハンディのある子どもたちの親の会です。れんげ草が畑の中で土を肥やす役目を果たしているように、私たちの子どもも地域を豊かにするような存在になれたら…という願いをこめて名付けられました。（ママの会）

参加者・ボランティア募集

交流クリスマス会

と き 平成29年12月16日（土）
10：00～12：00
ところ 稲美町立加古福祉会館ホール
内 容 リズム遊び、ゲーム大会、
サンタさんからのプレゼント

●参加者募集●

対 象 町内各小学校の特別支援学級、および特別支援学校の児童とご家族
※きょうだいの参加も可能です
参加費 一家族300円
持ち物 体育館シューズ、タオル、動きやすい服装、マイバッグ
申 込 稲美町社会福祉協議会まで 締切11月30日（木）

●ボランティア募集●

内 容 ハンディのある子どもたちと一緒に遊んでください
ゲームの準備、片づけなど
集 合 9：30
持ち物 体育館シューズ、タオル、動きやすい服装



VOICE

11月は、懐かしくて優しいハーモニカの音色を楽しみませんか?クスクスにはハンディのあるメンバーもいらしています。楽しくて癒される時間を皆さんと過ごしていただきたいと思います。ぜひお越しください。

皆さまからの福祉会費で実施する事業です

毎月第2金曜日は、社協オープンカフェ

- 11/10(金) ハーモニカがふえ（演奏：クスクスのみなさん）
- 12/ 8(金) 干支のちぎり絵がふえ（講師：工藤雅子氏）

と き 原則毎月第2金曜日 10：00～11：30
ところ 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室
利用料 フリードリンク 100円（お茶菓子付）

予約要
締切11/24（金）
材料費650円
♪来年は「戌」♪



♪我が家のスマイル リレーでつなごう♪

スマイルバトン

NO. 88



井上 美優ちゃん（8歳）
陸大くん（5歳）
寧々ちゃん（1歳）

♡3人は我が家の宝物♡
産まれてきてくれて、
ありがとう♡
ずっと仲良しでいてね♡

善意の預託ありがとうございました

（平成29年9月受付分）

金銭預託	氏 名（敬称略）	金 額	内 容
	天小學校解放団体	¥2,064	寄附
物品預託	小山 由和	¥2,000	寄附
	氏 名（敬称略）	物 品	内 容
	匿名	米99kg	寄附
	匿名	米150kg	寄附
	大西 成己	米27kg	寄附
	匿名	米36kg	寄附
	匿名	はがき多数	寄附

VOICE

善意銀行では、みなさまの温かいお気持ちを金銭や物品でお預かりしています。

社協のつぎやき

色々な事情で見守りが困難な時代になってきました。そこで開発が進んでいるのがセンサーを活用した見守りです。とても良い仕組みだなと思っていましたが、安全だからと誰も訪ねてこなくなってしまった方があるそうです。想像すると安全ではあっても安心とは言えないなと。盲点でした。センサーの見守りも活用しつつ、やっぱり人は人と交流することで「安心」を覚えるのですね。（ST）

編集発行／問合せ・申込）社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会
〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
（社協事務局 開館時間）月～土（日祝以外） 8:30～17:15
※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

ボランティアページ no.148

VOICE

要約筆記がついて
おりますので、聞
こえが不自由な方
も参加していただ
けます。
ぜひご参加くださ
い。
(要約筆記
ひだまり)

参加者募集

要約筆記「ひだまり」主催

バス旅行 丹波篠山歴史をたずねて

11/16(木)
締切

と き) 11月23日(祝・木) 8:30~16:30頃

集 合) 8:30 障害者ふれあいセンター前(稲美町加古4369-3)

参加費) 1,000円(昼食別途)

身体障害者手帳所持者 200円(昼食別途)

ガイド付観光

行 程) 8:40出発 ⇒ 特産館ささやま駐車場 ⇒ 歴史美術館、篠山城大書院
⇒ 自由行動・昼食(各自負担) ⇒ 武家屋敷安間家資料館、青山歴史村
⇒ 15:00帰路へ ⇒ 16:30到着、解散

募集人数) 先着20名

受講者募集中

稲美難聴者の会・要約筆記「ひだまり」共催

難聴者のための

「町おでかけ講座」

文字で内容を伝える「要約筆記」とともに、
ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)も設置
していますので、聞こえの不自由な方でも安
心して受講することができます。

と き) 11月30日(木)

13:30~14:30(受付13:00~)

集 合) 障害者ふれあいセンター

2階 多目的室(稲美町加古4369-3)

内 容) 稲美町郷土資料館・学芸員による
町内の指定文化財を題材とした
歴史講座「まちの文化財」

参加費) 無料

申 込) 不要

ふくし豆知識

ヒアリンググループ (磁気誘導ループ)

聞こえにくい方の「聞こえを支援」し、
「情報保障」するための設備です。

補聴器を使用されている方にとって、周囲が
騒がしい場所などでは人の話す音声の聞き取り
が難しい場合があります。このヒアリンググル
ープ(磁気ループ)を用いると、マイクを通した
音声を直接補聴器や人工内耳へ伝えることがで
きるため、講演や会議の場で講師や発言者の声
をクリアに聞くことができるものです。



自治会長福祉委員合同研修会

講演「車いすの景色」

講師／松浦 準氏



環境が変わっても変わらないこと、新たに見えてきたこと

- ◆15歳の時に交通事故に遭い2週間意識不明に。意識が戻った時には既に足の感覚はなかった。リハビリは不完全ながらも車いすでの復学を優先した。
- ◆通っていた高校の先生やクラスメイトは、受傷前と同じように接してくれた。学校の階段は複数で抱え上げてくれ、修学旅行のスキーも先生方のおかげでチェアスキーで皆と同じように楽しめた。
- ◆歩ける人は歩けない人と比べてしまうと思うが、車いすの人は歩ける人と自分を比べないと思う。
- ◆「健常者」「障害者」という言葉に違和感がある。「害」という字は、例えば自分の子どもの名前には使わないはず。その字を自分たちは日常的に使われている。健常という字も、「常に健康」という意味合いがあると思うが、そんな人に出会ったことはない。健康状態は歩ける歩けないに関係がない。
- ◆車いすの人は常に手を貸してほしい訳ではない。まずは普通に挨拶をして、それから手を貸してほしい様子であればお手伝いいただければと思う。
- ◆「かわいそう」と言われることがある。悪気はないだろうし、人を助ける際には必要な感情かもしれないが、言葉として出てしまうと言う側とも言われる側も嬉しい気持ちにならないと思う。きっと「大変そう」に見えているだけなんだろう。両者にとってためにならない。

(と き) 平成29年9月15日(金)
(ところ) いきがい創造センター
(参加者) 自治会長46名
福祉委員48名
社協理事 5名 計99名



【参加者の感想】

- 車いすの景色も、私が見る景色も、視線が違うが景色は同じ。「障害者ではなくハンディキャップ」という社会になれば良いと思う。
- すべての人の日常生活が普通にできる世の中になることを願う。
- 相手の立場に立って行動していきたい。
- 特別なことをするのではなく、普通に接することや考え方の前向きさが大事だと思った。
- 相手の方の気持ちを大事にすることに気をつけたいと思った。
- 不自由で大変だけどかわいそうじゃない！なるほど、と思った。
- まずは挨拶から人間関係を作る、大変勉強になった。
- 日ごろ、何気なく使っている言葉で傷つくこともあると知り、相手のことを考えないといけないと思った。

ボランティア募集中

介護ボランティアポイント事業

いくつになっても地域の中でいきいき暮らし続けるために
介護施設等でボランティア活動を行うことで地域貢献や社会参加を促進し、
介護予防を促進することを目的として実施される事業です。

生き生きシニア世代の健康づくり、介護予防のひとつとして、
あなたも活動してみませんか。



- 事業内容 町が指定する受入施設等において、ボランティア活動を行った場合に、その実績に応じてポイントが付与されます。ポイントに応じて、活動交付金(稲美町共通商品券)が交付されます。
- 対 象 者 町内在住の65歳以上の高齢者(稲美町介護保険第1号被保険者)
※要介護1以上の認定を受けている方は除きます
- 受入施設 町が指定した社会福祉法人等の福祉施設など(詳細はお問合せ下さい)
- 活動内容 受入施設等での活動(内容は施設や時期により異なります)
(例) 施設利用者の話相手、行事のお手伝い、喫茶の運営等のお手伝い、入浴後のドライヤーかけ等の補助、囲碁・将棋等の相手、洗濯物の整理、食事の配膳・下膳、清掃、草ひき等
- ポイント 1時間 1ポイントを付与(1日2ポイント・年間50ポイントが上限)
- 活動交付金 1ポイントにつき100円(稲美町共通商品券)

編集発行／問合せ・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
(社協事務局 開館時間) 月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

編集発行／問合せ・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階
TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp
(社協事務局 開館時間) 月~土(日祝以外) 8:30~17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です